

## 利用のための PC 環境設定

電子入札に参加するためには、下記のハードウェア、ソフトウェアが必要です。ご準備をお願いします。

### (1) ハードウェア要件

パソコン本体の性能及び環境に関する要件を示します。

項目	要件
パソコン	Windows パソコン
CPU	2 つ以上のコアで 1Ghz 以上
メモリ	最低 4GB (8GB 以上を推奨)
ハードディスク	1 ドライブの空き容量が、1GB 以上
ディスプレイ	1,024 × 768 ピクセル(XGA)以上の解像度
インターフェース	IC カードリーダを接続するための USB ポート 1 つ以上
IC カードリーダ	ご利用になる電子入札コアシステム対応認証局が指定しているもの

### (2) ソフトウェア

項目	要件
OS(基本ソフト)	Windows11 Home/Pro (64bit 版)*1
ブラウザ	Microsoft Edge(Chromium 版)(バージョン 89 以上) *2 Google Chrome(バージョン 89 以上) *3
電子入札システム 関連ソフト	電子入札コアシステム対応認証局より提供されます。
.NET Framework	.NET Framework 4.6.2 以上*4

\*1:OS(Windows)については、マイクロソフト社がサポートを提供している OS 製品及び OS バージョンに限る。なお、OS 製品のうち、最も一般的な製品およびエディションを動作確認対象とする。以下の OS 製品やエディションなどについては動作確認対象には含まない。

【動作確認対象に含まれない OS 製品・エディションの例】

Windows 10 LTSB /LTSC(長期サポート版)、Windows 11 Enterprise、Windows 11 Pro for Workstations

\*2:Edge(Chromium)は、バージョン 89 以降でマイクロソフト社のサポートが存在するものに限る。

また、IE モードは動作確認対象に含まない。

\*3:Chrome は、バージョン 89 以降で Google 社のサポートが存在するものに限る。

\*4:.NET Framework は、4.6.2 以降でマイクロソフト社のサポートが存在するバージョンに限る。

### (3) インターネット回線

項目	要件
回線	インターネットに接続できる環境であること
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
プロトコル	下記のプロトコルによる通信が可能なこと ・HTTP:Hyper Text Transfer Protocol ・HTTPS:Hyper Text Transfer Protocol Security ・LDAP:Lightweight Directory Access Protocol

#### (4)その他

その他、次の事項にご留意ください。

- ・使用する Windows ユーザ名やドメイン名は、2バイト文字(全角文字)を使用しないでください。
- ・ご利用の認証局により、ハードウェアの要件に DVD-ROM が必要な場合があります。  
認証局にご確認をお願いします。
- ・電子入札システムを使用する際は、**次ページ以降のブラウザの設定を必ず行ってください。**  
**ブラウザの設定**はご利用になるブラウザによって設定方法が変わりますので、ご注意ください。  
設定を行わない場合、電子入札システムに接続できない等の不具合が起こる可能性があります。  
パソコンを利用するユーザが複数ある場合は、ユーザ毎に同じ設定を行ってください。

## ブラウザの設定

電子入札システムを使用する際は、下記の設定を必ず行ってください。設定を行わない場合、添付資料がダウンロードできない、画面表示が崩れる、電子入札システムに接続できない等の不具合が起こる可能性があります。

### 【Google Chrome の設定】

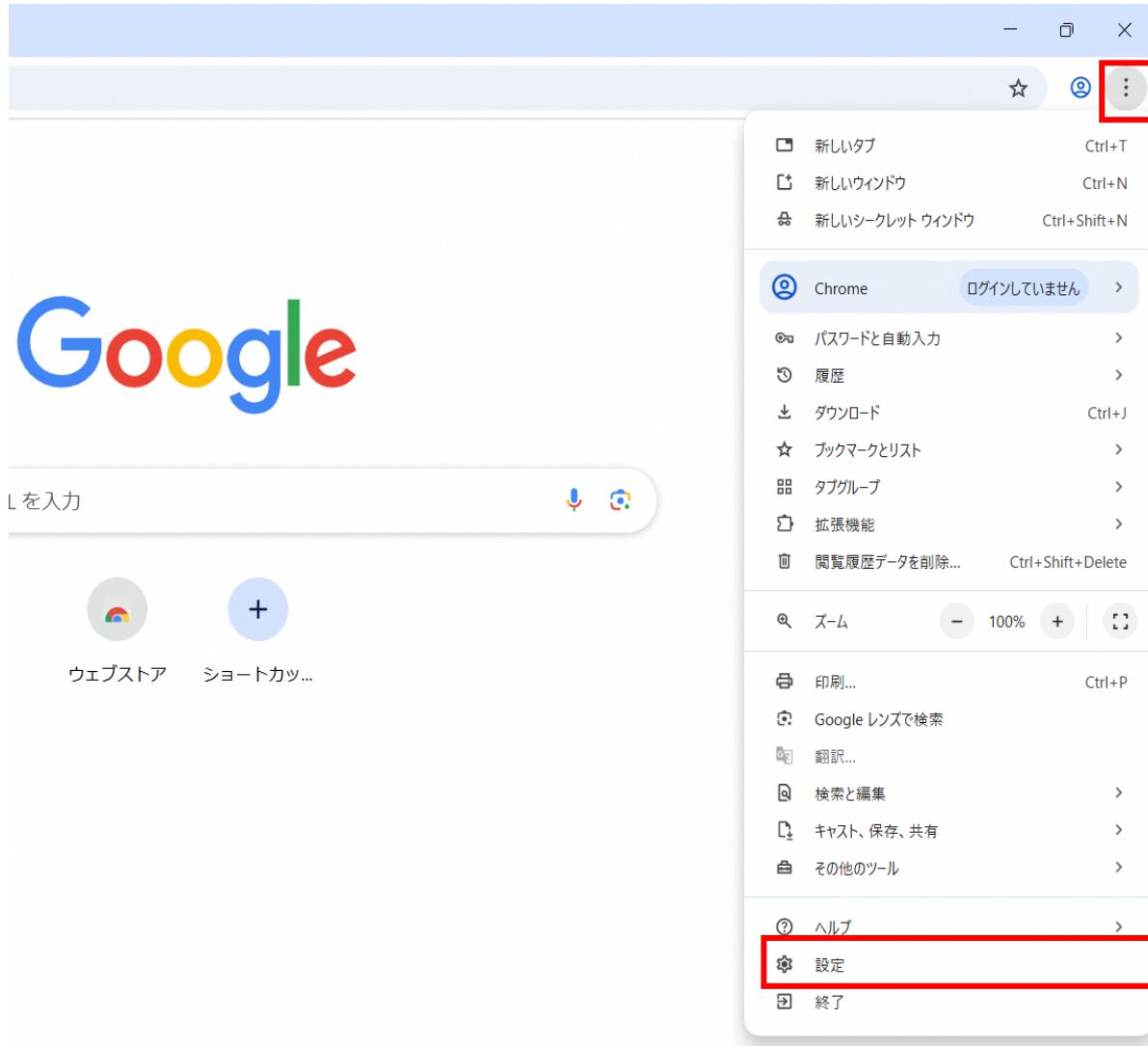
Google Chrome で電子入札システムを利用する前(複数の電子入札システムを利用する予定がある場合は、いずれか1つの電子入札システムを利用する前)に、以下の「キャッシュクリア」と「ポップアップ許可の登録」を行ってください。

これらの操作は、初回利用時には必ず実施してください。

なお、電子入札システムの操作で不具合が発生した場合、再度これらの操作を行うことで改善されることがあります。

#### キャッシュクリア

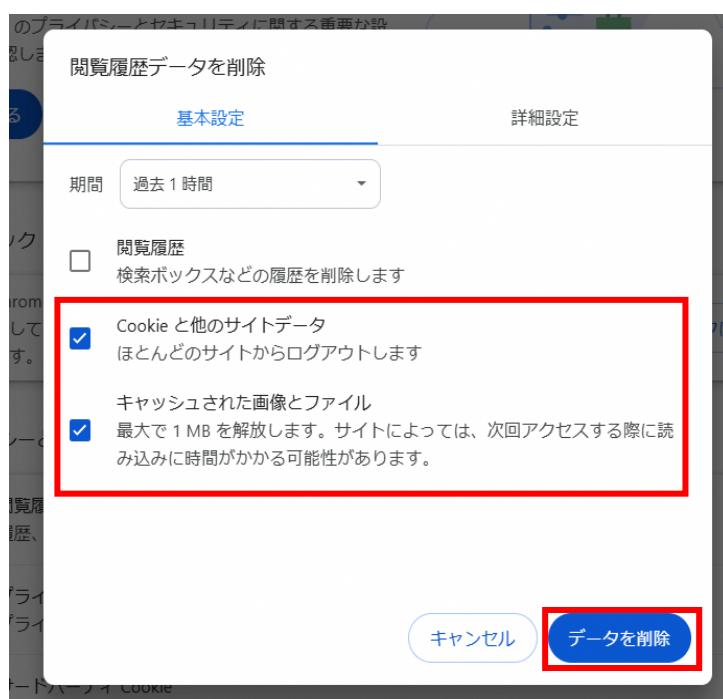
(1) Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「設定」をクリックします。



(2)画面左側のメニューの「プライバシーとセキュリティ」をクリックして、表示された画面の「閲覧履歴データを削除」をクリックします。

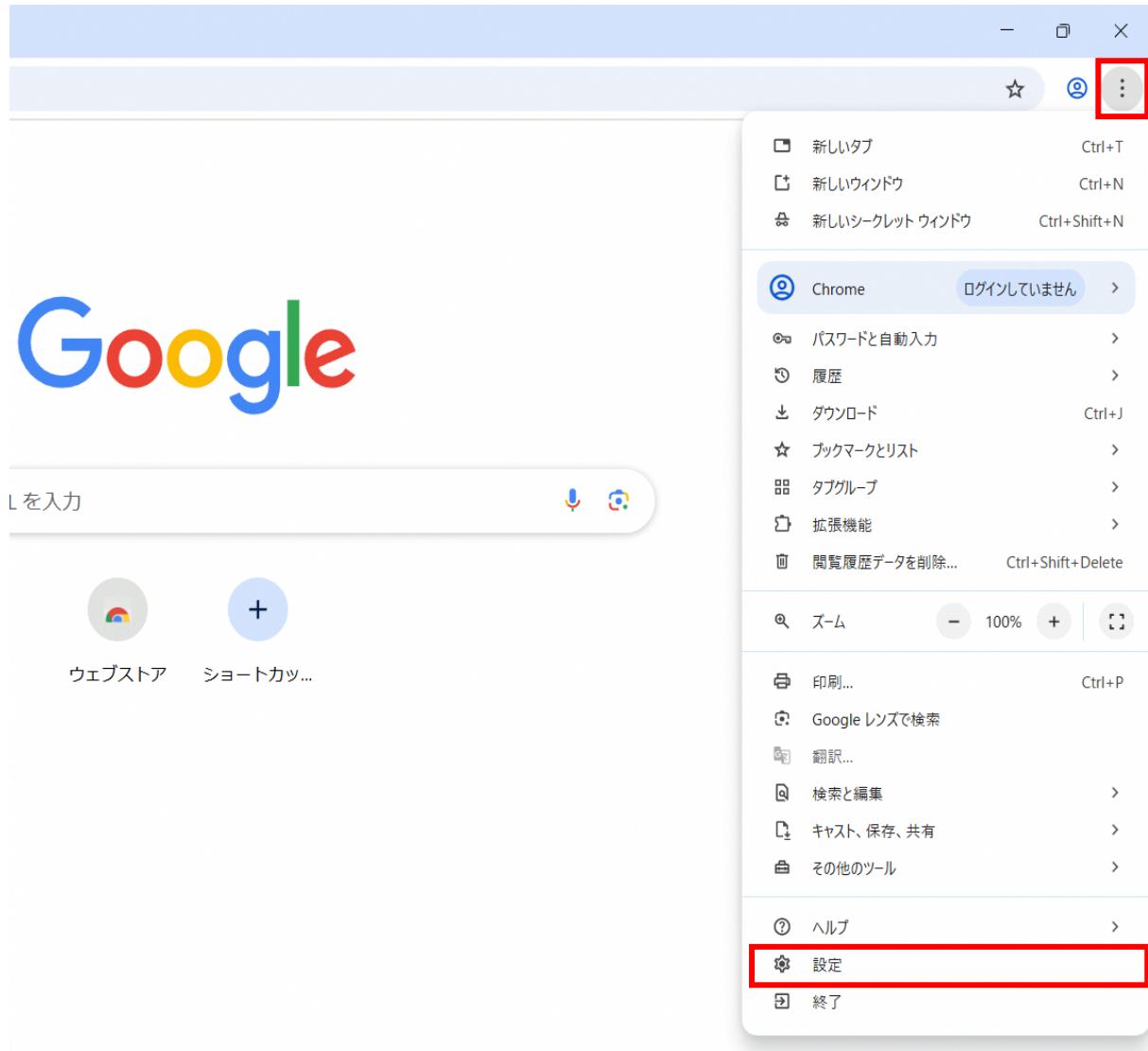
The screenshot shows the Google Chrome settings page. On the left, there is a sidebar with various options: 自動入力とパスワード, プライバシーとセキュリティ (highlighted with a red box), パフォーマンス, デザイン, 検索エンジン, 既定のブラウザ, 起動時, 言語, ダウンロード, ユーザー補助機能, システム, 設定のリセット, and 拡張橈能. On the right, a large window titled 'プライバシー ガイドを開始' (Privacy Guide Start) is displayed. Below it, a message says 'Chromeでは、ブラウザが安全な設定になっているかどうかを定期的に確認しています。お客様による確認が必要な項目がありましたらお知らせします。' (Chrome checks if the browser is set up securely. If there are items that require your confirmation, we will let you know.) with a '安全チェックに移動' (Move to Security Check) button. Under the guide, there are three items: '閲覧履歴データを削除' (Delete browsing history data), 'プライバシー ガイド' (Privacy Guide), and 'サードパーティ Cookie' (Third-party cookie). The '閲覧履歴データを削除' item is also highlighted with a red box.

(3)「Cookie と他のサイトデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」のチェックボックスをチェック☑してから、「データを削除」をクリックします。



## ポップアップ許可の登録

- (1) Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「設定」をクリックします。



(2)画面左側のメニューの「プライバシーとセキュリティ」をクリックして、表示された一覧から「サイトの設定」をクリックします。

The screenshot shows the Google Chrome settings page. On the left, there is a sidebar with various settings categories. The 'Privacy & security' option is highlighted with a red box. The main content area has a title 'Privacy & security guide' with a sub-section 'Check for security issues'. Below this, there is a list of items under 'Privacy & security' with one item, 'Site settings', highlighted with a red box.

- Google の設定
- 自動入力とパスワード
- プライバシーとセキュリティ**
- パフォーマンス
- デザイン
- 検索エンジン
- 既定のブラウザ
- 起動時

言語

- ダウンロード
- ユーザー補助機能
- システム
- 設定のリセット

拡張機能

Chromeについて

プライバシーとセキュリティ

- 閲覧履歴データを削除
- プライバシー ガイド
- サードパーティ Cookie
- 広告プライバシー
- セキュリティ
- サイトの設定**

(3) 表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。

The screenshot shows the 'Site settings' section of the Google Chrome settings page. On the left sidebar, under 'Privacy and security', the 'Pop-ups and redirects' option is highlighted with a red rectangle. The main content area is titled 'Permissions' and lists several items:

- Location (位置情報): Allows sites to request location access.
- Camera (カメラ): Allows sites to request camera access.
- Microphone (マイク): Allows sites to request microphone access.
- Notifications (通知): Allows sites to request notification access.
- Embedded content (埋め込みコンテンツ): Allows sites to request access to saved information.
- Other permissions (その他の権限): JavaScript and Images.
- Pop-ups and redirects (ポップアップとリダイレクト): Allows sites to send pop-up requests or redirect users.

(4)「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト」欄の右にある「追加」をクリックします。

The screenshot shows the Google Chrome settings page at `chrome://settings/content/popups`. On the left, under 'Google の設定', the 'Privacy and security' section is selected. On the right, the 'Popups and redirects' section is displayed. It contains a heading 'Default action' and two radio button options: one for allowing sites to send popups and use redirects, and another for blocking such actions. Below this is a heading 'Customize actions' with a note that it applies to specific sites. A 'Add' button is located here, with a red box drawn around it. At the bottom, there are sections for 'Downloads', 'User interface', 'System', and 'Reset settings', each with its own 'Add' button.

(5)利用する電子入札システムの URL を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

<https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp> （電子入札のみ使用する場合はこちらのみ）

<https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp>



(6) 入力した URL が追加されていることを確認します。

The screenshot shows the Google Chrome settings page at `chrome://settings/content/popups`. The left sidebar lists various settings categories like Google, Privacy & Security, Performance, Design, etc. The main content area is titled 'Popups and redirects' and contains a sub-section 'Default behavior'. It shows two radio button options: one for allowing sites to send popups and redirect users, and another for blocking such actions. Below this is a 'Customize behavior' section with a list of sites that have been whitelisted for popups and redirects. A specific site, `https://`, is listed in the input field, which is highlighted with a red rectangle.

Google Chrome の設定は以上です。

## 使用フォントに関する設定方法

電子入札システムでは JIS2004 フォントパッケージを使用することが出来ません。以下の手順にて、フォントの設定を行ってください。

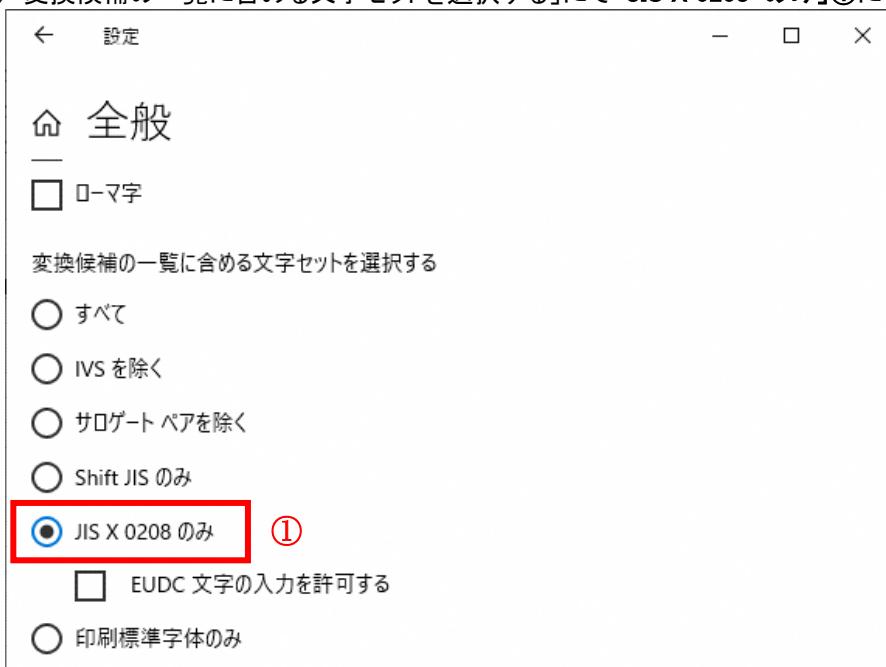
### 1. Windows11をご利用の方

(1)ツールバーに表示される「A」や「あ」を右クリックし、「設定」①を選択します。

(2)Microsoft IME の設定画面より、「全般」①をクリックします。



(3)「変換候補の一覧に含める文字セットを選択する」にて「JIS X 0208 のみ」①にチェックをします。



フォントの設定は以上です。